

平成 30 年度昭和大学薬学部同窓会総会議事録

日 時 平成 30 年 6 月 23 日 (土) 15 時 30 分から 16 時 50 分

場 所 昭和大学 50 年記念館 2 階 会議室

出席者 67 名

議 長 松澤邦雄副会長

*会議に先立ち物故会員へ黙とうを捧げた

- ・ 桑原和夫 5 回生 2017.09.07
- ・ 平賀やよい 7 回生 2017.12.20
- ・ 栗原和三郎 19 回生 2018.01.10
- ・ 武田淳子 19 回生 2018.02
- ・ 岡 與志子 11 回生 2018.04
- ・ 塚本晃子 22 回生 2018.04.23
- ・ 増田晴美 14 回生 2018.05.03
- ・ 根来孝治 18 回生 2018.05.29

*佐藤淳一会長より同窓会組織が機能的になったこと、50 名近い会員（支部会長、回生幹事）にお集まりいただいたことへのお礼、これらの連絡を細かに実施した事務局へのお礼の言葉があった。また、本日、新井平八郎先生より同窓会へ「至誠一貫」刻字をいただいた報告があった。

議 題

1 号議案：平成 29 年度 事業報告

本部活動（「四季」掲載内容と同じ）について中西総務委員長より以下の報告があった。

2 号議案：平成 29 年度 決算報告・監査報告

中西総務委員長より平成 29 年度収支決算について報告があり、続けて新井平八郎監事から平成 29 年度収支について帳簿等適切に処理されていると監査報告があった。

以上審議の結果、平成 29 年度収支決算報告が承認された。

3 号議案：平成 30 年度 事業計画（各種委員会報告および本年度計画）

*本部：佐藤会長より本部事業計画の説明があった

- ・ 平成 30 年 12 月 31 日まで 4 学部同窓会幹事担当
- ・ 常任幹事会および幹事会開催
- ・ 大学行事対応：入学式・学祖祭・ホームcoming デイ・卒業式など
- ・ 地方支部会の対応（ブロック制導入提案）
- ・ 同窓会費徴収（薬学部生未納者への徴収と卒業生への働きかけ）
- ・ サポーター会費徴収（卒後 25 年以降の同窓生全員へ毎年）

■昭和大学薬学部同窓会 全国ブロック連絡会設置について

1. 目的
 ブロック内支部相互の活動支援
 支部長不在支部の母校ふるさと会への対応
2. 活動方法
 全国をA～Gの7ブロックエリア分け
 各ブロック事務局支部を設置
 本部事務局とブロック内の会員情報共有
 各ブロック連絡会ミーティング開催（年1回）
3. ブロック連絡会ミーティング開催案
 参加者 ブロック内支部の各支部長或いは連
 及び本部担当者
 会場 ブロック内の任意の会場を選定
 開始時期 平成30年7月以降

■昭和大学薬学部同窓会
 全国7ブロック連絡会 エリア分地図



BLOCK	code	都道府県	氏名	回生	会員数	BLOCK	code	都道府県	氏名	回生	会員数
A	1	北海道	富山 睦浩	3	87	E	18	福井県			24
A	2	青森県	金田一 成子	15	30	E	25	滋賀県			17
A	3	岩手県	柿坂 日出継	7	30	E	26	京都府			12
A	4	宮城県	大野 賢一	30	37	E	27	大阪府	市丸 茂樹	7	57
A	5	秋田県	金子 晴雄	10	34	E	28	兵庫県	井高 浩太郎	17	45
A	6	山形県	栗本 忠	9	31	E	29	奈良県	玉置 守人	5	8
A	7	福島県	塩川 秀樹	22	70	E	30	和歌山県	丸山 秀夫	9	14
					319						177
B	9	栃木県	高梨 晃一	16	132	F	31	鳥取県	徳吉 淳一	34	13
B	10	群馬県	吉江 福子	6	137	F	32	島根県	井上 規代	5	11
B	11	埼玉県	須嶋 一正	8	571	F	33	岡山県	村木 理英	17	32
B	15	新潟県	松島 邦明	10	85	F	34	広島県	木村 純子	3	83
B	16	富山県	橋場 元	24	43	F	35	山口県	山本 秀則	5	31
B	17	石川県	西尾 浩次	9	35	F	36	徳島県			16
B	20	長野県	廣井 理人	38	146	F	37	香川県			26
					1149	F	38	愛媛県	中野 高明	4	36
C	8	茨城県	根本 清美	4	282	F	39	高知県	浜田 寛二	3	30
C	12	千葉県	安藤 秀人	10	484						278
C	13	東京都	西川 幹修	12	1589	G	40	福岡県	井原 晶子	17	65
C	14	神奈川県	坂田 穰	12	1140	G	41	佐賀県	福田 勝宏	15	12
C	19	山梨県	久津間 千秋	6	109	G	42	長崎県	白濱 和昭	1	18
					3604	G	43	熊本県	山元 紀代美	6	25
D	21	岐阜県	稲山 正秀	25	39	G	44	大分県	亀井 新太郎	15	18
D	22	静岡県	佐藤 弘敏	28	196	G	45	宮崎県	近澤 令人	11	37
D	23	愛知県	藤田 哲康	17	100	G	46	鹿児島県	種子田 育恵	11	43
D	24	三重県	土岐 由香	25	24	G	47	沖縄県	小松 良充	22	30
					359						248

登録済者 6134
 海外在住者 16
 所属県不明者 2107 8257

会員動向

- 正会員数：平成 30 年 3 月 31 日 8710 名
終身会費納入者 5097 名
会費納入率 58%
(住所不明者 2030 名)
- 準会員数：平成 30 年 6 月 16 日 1,220 名
終身会費納入者 369 名
会費納入率 30%

総務委員会：中西孝子委員長より以下の報告があった

平成 29 年度活動報告

- 名簿管理
- 大学側との折衝（行事、卒業生、新入生について）
- 総会の企画運営
- 常任幹事会と幹事会の企画運営
- 4 学部同窓会新年会の実施と会長会企画運営
- 会費徴収

平成 30 年度活動計画

- 名簿管理
- 大学側との折衝（行事、卒業生、新入生について）
- 総会の企画運営
- 常任幹事会と幹事会の企画運営
- 4 学部同窓会会長会企画運営
- 会費徴収

新入生と新卒業生、四季発送に伴い未納者への請求

四季発送に伴うサポーター会費の依頼

夏季休暇中へ学部学生未納者への請求書発送

広報委員会：武田康紀委員長より以下の報告があった。

平成 29 年度活動報告

- 6 月 新ホームページの改良・充実（外部委託）
- Facebook ページ管理の継続
- 12 月 会報誌「四季」※の発行（発送）

(H30 年 5 月：会報誌「四季」※の発行（発送）)

※広告協賛

H29 年：17 社

H30 年：18 社

平成 30 年度活動計画

- ホームページ管理の継続
- Facebook ページ管理の継続

- 会報誌「四季」の発行準備（原稿・広告）
- H31年5月：会報誌「四季」の発行（発送）

支部連携委員会：小林勉委員長より以下の報告があった。

- ✓ 業務運営の組織内共有
- ✓ ホームページの整備
- ✓ 「四季」に企業支部を紹介
 - (株)クラフト
- ✓ 学内支部、企業支部の立上げ依頼
 - (株)アイファーマシーズ
 - (株)メディカルファーマシー
 - 有限会社タカダ薬局
 - 阪神調剤ホールディングス(株)
 - 総合メディカル(株)

平成30年度事業計画

インフラ整備の促進

人海戦術で依頼先を増やす

(本部役員にも協力要請)

HPの活用により依頼先を増やす

◆支部の名簿管理受託

受託業務を通じて構築を図る

◆「四季」に企業支部を紹介

田辺薬局

総合メディカル(株)ほか等

◆企業支部立上げ依頼

就職委員会：稲垣雅彦委員長より以下の報告があった。

昭和大学キャリア支援室、回生委員会、各支部委員会、ホームカミングディ委員会、4学部同窓会等と縦横で連携し、就職を支援する。昨年より同窓会HP経由で就活支援の広告を掲載し、広告収入を得ると共にFacebookを利用するなどして周知に努めている。今後は以下を課題に活動を進める。

- 現在当社のサーバーで稼働しているのを将来移動していく。
- 誰でも運営出来るように変更していく。
- それには、資金が必要なので様子を見ながら移動していく。
- FBページが時々停止される件について。
- 同窓会としての信用が価値を生み出せるような仕組みの取り組み。
- クラウドファンディングのように寄付に伴って満足できる仕組み作り。
- 今年も前期と同じく50万円を目標に。

回生連携委員会：桑田浩委員より以下の報告があった。

各回生ごとの円滑な連絡を可能にし、容易な情報共有を可能にすることを目的に、

- ・ 各回生毎の連絡先情報の更新を各研究室の情報と照合しながら進める。
- ・ 回生毎のイベント、行事などへの協力。

進捗状況：

- ・ 各研究室へ卒業生連絡先情報の提供を依頼し、アップデートしている

研修委員会：佐野敦彦委員長より以下の報告があった。

平成 29 年度活動報告

- ・ 実務研修実施に向けた、希望研修に関するアンケート調査の実施
- ・ 昭和大学が実施する『新コアカリキュラムに基づく実務実習』受け入れ薬局調査の実施

平成 30 年度活動計画

- ・ 昭和大学における卒後研修、アドバンス研修等の紹介と報告

学生委員会：田中佐知子委員長より以下の報告があった。

平成 29 年度活動報告

- ・ 卒業時 同窓会賞
- ・ 富士吉田教育部への DVD 贈呈
- ・ 富士吉田寮祭への寄付
- ・ クラブ活動への支援（主幹校としての活動時）
- ・ アジア太平洋薬学生シンポジウムへの支援
(H30 年 8 月 富士吉田にて開催予定)
- ・ 就活支援（企業採用担当者による講演会&模擬面接）
- ・ 同窓会活動をサポートしてくれる学生の勧誘

平成 30 年度も同様に活動を継続する。

4 号議案：平成 30 年度予算案について中西総務委員長より説明があり、審議の結果承認された。